

蘭岳

第134号

特集 LINE UP

室工大の人間力

・中村 英次 (特任教授)

[1P~3P]

学生チャレンジ

・室工大エコランププロジェクトチーム

[5P・6P]

モルセラニの霧の中

・室蘭など西胆振を舞台とした坪川監督映画

[7P・8P]

室工大の 人間力

室蘭工業大学

中村 英次 (特任教授)

中村英次特任教授は、ノートパソコンのボディの底板にも使われ始めている世界最軽量のマグネシウムリチウム合金を実用化し、世界最強のネオジム磁石の発展につながった高純度希土類金属の量産化などの顕著な実績を基に、室工大初の寄附講座「三徳希土類講座」を設け、培ってきた技術で新しい研究に挑戦しています。長い研究者人生の中でのエピソードや、学生たちへのメッセージを聞きました。



学生運動、オイルショック、厳格な上司

1968年(昭和43年)に東北大学に入学するも、69、70年の安保学生運動で授業は半分無し。2年生で専門科目単位が取れず、3年生下期から本格的な勉強が始



まりました。卒業後は同大学院修士課程に進み、溶融塩物性について学びました。

修了した74年、「アルミニウム電解をやりたい」と住友軽金属工業(現UACJ)に入社。ところが、オイルショックの影響で週休4日の状態でした。

職場の上司は厳格で、入社後の半年間で英語やドイツ語、フランス語、ロシア語など100本以上の文献を読むよう言われました。研究に際しても「問題意識を持ち、異常現象を見逃さず、常に緊張感を持って」と教えられました。「真面目で厳格な人でしたが、駆け引きなしに本音で話しができた。上司の影響はその後の仕事にいかされ、感謝しています」と話します。

希土類開発と量産化

75～82年までプリバーク式電解炉の設計に携わりましたが、82年に同社がアルミニウム電解事業を撤退。同年、希土類磁石の1つで「世界最強」と言われるネオジム磁石が発明されたことで、翌83年には高純度希土類金属の量産化に着手。実績を上げて、発展させました。研究開発が次々と当たったことで自信を持ち「どうせやるなら世界一になろう」と思ったそうです。

ネオジム磁石は磁力を要する製品の小型化、高性能化につながりました。ハードディスクドライブのヘッド駆動に使用されたり、携帯電話やヘッドホン、省エネ家電、ハイブリットカー、産業用ロボットなど幅広い用途があります。今後は磁気冷凍、LED蛍光、燃料電池、超電導への実用化が期待され、低炭素社会の実現にも近づきそうです。

新たな展開

90年代後半から中国の希土類産業が発展。世界の生産量を圧倒的に占めます。2002年に同社が希土類事業から撤退したのを機に退社。夢を追って、国内最大の希土類金属メーカー「三徳」(本社神戸市、岡田力社長)に入社し、超軽量のマグネシウムリチウム合金の事業化に乗り出しました。

他社が実用化できなかった量産や耐食性、加工性などの課題をすべて解決した製造プロセスの開発に成功。NECが12年8月に発売した世界最軽量ノートパソコン「LaVie Z」のボディの底板に使われました。

同合金が民生製品として世界初搭載されたことで注目を集め、2015年には日本マグネシウム協会技術賞を受賞しました。

09年には東北大学大学院博士課程を修了。14年には三徳顧問、室工大大学院特任教授(希土類硫化物開発)として再出発しました。



ネオジム磁石が使用され、ハードディスクドライブにも活用されるマグネシウムリチウム合金

profile

なか むら えい じ
中 村 英 次 特任教授 (66歳)

《略歴》

- 1950年 栃木県宇都宮市生まれ
- 1972年 東北大学工学部金属工学科卒
- 1974年 東北大学大学院工学研究科 金属工学専攻 修士課程修了
- 1974年 住友軽金属工業入社(現UACJ、2002年退社)
- 2002年 三徳入社
- 2009年 東北大学大学院 博士課程修了
- 2010年 三徳理事、技術部長兼三木工場長
- 2014年 三徳顧問、室蘭工業大学特任教授



学内に初の寄附講座「三徳希土類講座」を開設

国内唯一の希土類有効活用研究組織「環境調和材料工学研究センター」を設置する室工大と「三徳」は、14年11月4日に、共同研究に関する包括協定を締結。協定に先立ち同年10月には学内に寄附講座「三徳希土類講座」を開設しました。

同講座は中村特任教授を代表とする研究スタッフが、同社からの寄附金を活用して研究活動を行い、産学共同による希土類材料の新産業創出を図るのが目的。期間は16年9月30日までの2年間。「室工大のシーズと産業界のニーズをマッチングさせ、希土類材料を世に出して社会貢献する。企業との連携の模索、橋渡しや資金を獲得するのが私の役目」と意欲を語ります。



レアアースについて解説した中村特任教授の講座

新しい研究に挑戦

「今は硫化物が面白いんですよ」と、探究心は尽きません。希土類は金属系、酸化物系の材料として使われてきましたが、これまであまり実用的用途がなかった硫化物に着目し、実用化の可能性を探っています。

例えば高硬度、高温安定化合物、高誘電率などの特性がある「セリウム硫化物」の用途には、ゴムタイヤの補強材や熱電変換材料、低温蓄冷材、研磨剤、プラスチック顔料、自動車電



装、電子機器など、さまざまな可能性があるそうです。現在、製造方法や機能性材料としての特性評価、コストパフォーマンスの観点から調査や先導実験、研究を行っています。これまで培ってきた経験と技術を生かした新たな挑戦に、研究者魂、を燃やしています。



“夢を持って粘り強く”と、学生たちにエール

学生の皆さんには「大きな夢を持ち、それを実現するためには妥協せず、一度決めたことは粘り強く



やるのが大事」「好奇心を持って謙虚に勉強し、信念と意思を持って、仲間を増やして壁を乗り越える力をつけてほしい」とエールを送ります。

長年の研究人生を振り返ると「水道の蛇口をひねるように新しい技術や製品は出てこない。成果を出すには早くても

5年から20年はゆうにかかる。なかなか認められないプレッシャーもある」と苦労や困難がつきものでした。その一方で「夢を形にする喜びや感動、達成感がある」と大きなやりがいや魅力がありました。

「生まれ変わっても研究者になりたいですね。」



NEWS

ヨット部が全国大会に出場しました！

本学ヨット部が愛知で行われた全日本学生ヨット個人選手権大会（インカレ）、鳥取で行われた全日本470級ヨット選手権大会の二つの全国大会に出場しました。ヨット部は2年連続の全国大会出場で、2大会計3組が出場しました！

「昨年に続いて2回目の出場だったのですが、やはり全国は桁違いにレベルが高く、大変貴重な経験ができました」と語ってくれました。



また、「普段は室蘭、小樽、洞爺湖にて、全国大会を目標に日々活動しておりますので、応援よろしくお願いいたします。マイナーなスポーツではありますが、マイナーだからこそできる、貴重な体験を是非ヨット部でしてみてください！」とのことです。

ヨット部のみなさん、本当にお疲れ様でした！

硬式庭球部が全国大会に出場しました！

本学硬式庭球部の志田朋哉くんが「全日本学生室内テニス選手権大会」に出場しました。北海道地区予選で優勝を果たした志田くんは、11月29日（日）から大阪での試合に臨みました！

残念ながら1回戦で惜しくも敗れてしまいましたが、「全国のレベルの高さを感じ、悔しかったです。初めての全国大会で緊張してしまい、力を出し切れなかった。今後は全国でも勝ち



上がれるように練習していきたいと思います！」と前を向いてリベンジを誓いました！

それと同時に「今後、室工大で試合があるときはぜひ見に来てください！」とも語ってくれました。

今後の硬式庭球部のみなさんの活躍が楽しみです！

詳しくは本学HP内ブログの「密着！室工大生！」に記事があります。

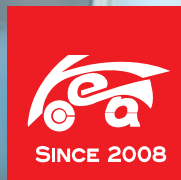
URL <http://www.muroran-it.ac.jp/blogs/>

(本学HPトップページ>大学生活紹介>「密着！室工大生！」をクリック)



限りなき挑戦

室工大エコランプロジェクトチーム



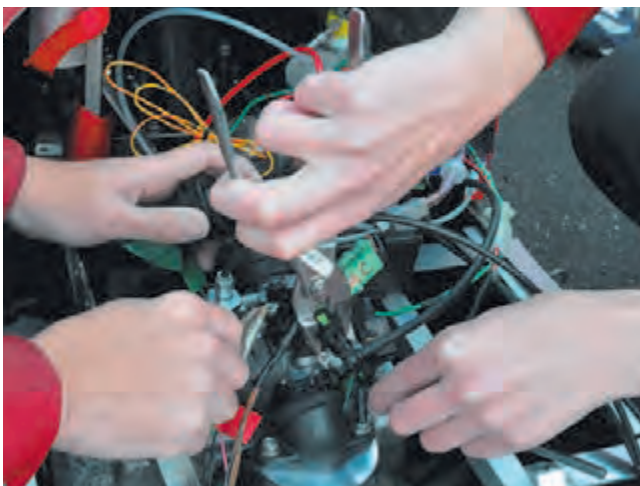
昨年9月、栃木県茂木町のツインリンクもてぎで開催された「本田宗一郎杯Hondaエコマイレッジチャレンジ2015第35回全国大会」(本田技研工業主催)で、室蘭工業大学ものづくり基盤センターのエコランプロジェクトが、市販車を使用する二輪車クラスで準優勝に輝きました。(敬称略)



室蘭工業大学 エコランプロジェクトチームとは?

夢を駆ける挑戦者

原動機付き自転車用の50ccエンジンを使って低燃費車を製作する、室蘭工業大学ものづくり基盤センターのプロジェクトとして2008年(平成20年)に発足した。現在は学部1年～修士1年までの15人で構成する。日ごろからマシン作りや改良に励んでいる。



栃木県茂木町のツインリンクもてぎで開催され、マシンの燃費性能を競う「本田宗一郎杯Hondaエコマイレッジチャレンジ」の全国大会で、自作車を使用する「大学短大高専専門学校生クラス」と、市販車を用いる「二輪車クラス」に毎年出場。「二輪車クラス」では11年度に優勝。準優勝も2回果たしている。



一問一答

室工大『エコランプロジェクト』チーム チャレンジャー達に訊く

室蘭工業大学 機械航空創造系学科
エコラン代表
小坂井 翔也 (2年生)

室蘭工業大学 機械航空創造系学科
エコラン元代表
増田 信凜 (4年生)

室蘭工業大学 応用理化学系学科
エコラン元代表
伊藤 成哉 (3年生)



Q.1 二輪車クラス準優勝 おめでとうございます。 感想を教えてください。

伊藤「表彰台に上がったのはうれしいけれども、目標は2011年度以来の優勝だった。本音は悔しいです」

増田「優勝した年の燃費は280キロメートルでした。今回は前回よりも20キロ程度落ちている。これが不満です。車体が同じだけに、準備不足だったといえますね」

Q.2 そうした中でも、工夫した点を教えてください。

伊藤「二輪車クラスと同時に出場した自作車を使う部門では走行方法を見直した。最高到達速度を60キロから45キロに変更し、エンジンを1周で2回機動させた。エンジンの回転数が増える幅を狭くし、燃費向上を試みた。二輪車では下り坂を使い、エンジンにできるだけ負担を掛けない走行を心掛けました」

Q.3 エコランプロジェクトに入ったきっかけは。

伊藤「日産GT-Rの発表が自動車に興味を持つきっかけでした。もともと車は好きでしたが、レースゲームの影響でボディや見た目だけでした。このプロジェクトを見学した時は、自作車を電子制御に移行させる年で、ぐんと興味が沸いて、エンジンや機械の構造ももっと詳しく知りたいと思ったのがきっかけです」

小坂井「子どものころから車に限らず、機械のメカニズムに興味がありました。テレビを壊したり、父のパソコンを勝手に使ったりしていました。友人に誘われた際、自然にエコランプロジェクトに入りました」

増田「私も友人に誘われたのがきっかけです。最初は軽い気持ちでしたが、メンバー全員が生き生きとした活動を見て、だんだんと自分も取りつかれていきました」



Q.4 活動で一番困った場面や記憶に残っている事は何ですか。

伊藤「2年前、大会2週間前の試走で後輪がパンクしてマシンがクラッシュした事がありました。次週も試走があったので、不眠不休で修理してなんとか間に合わせました。苦労しましたが、いい思い出です」

増田「2011年度大会で本番直前に自作車のオイルポンプが壊れました。先輩たちは売店でラジコンを買い、付属のモーターをその場で改良して完走させました。感動しました。走行直前の追い込まれた状況で普通は何もできないと思うが、メンバー同士で知恵を絞って、冷静な判断で危機を乗り越えた。同じ大会の二輪車クラスで優勝できて喜びも倍増でした」



Q.5 活動を通して自分の力になった点は。



小坂井「自分で問題点を発見し、自ら解決しなければいけない。社会人になっても必ず生かされるはず。本当に良い経験になっている」

Q.6 将来の目標を教えてください。

伊藤「入学当初は研究職に就きたかった。しかし、今はエコランプロジェクトでの経験を通して考えが変わった。エネルギー問題の根本的な解決にもなると思うので太陽光発電に関わりたい」

小坂井「自動車にこだわらず、自分で何か新しいものを生み出せる職業を選びたいと考えています」

Q.8 次回大会への意気込みを。

小坂井「常に新しい取り組みを持って出場したい。改良は既に始めている。データ採取を行い、電子制御の利点を生かせる車体作りを進めています」



Q.7 新入生にメッセージをお願いします。

伊藤「ものづくりを実践できる数少ない団体。自分の手で何かを作り上げたい学生はぜひ来てください」

小坂井「ものづくりや、機械の仕組み、頭でイメージしたものを形にする楽しみがあります。興味のある人、ぜひ体験してください」

モリエールの霧の中



マチの魅力

これまでの撮影で、7編ある短編作品のうち、第2章「写真館の話」を5月に、第6章「樹木

医の話」を11月にロケを敢行。5月に行われた第2章の撮影では「ひめゆりの塔」や「東京物語」などの名作に出演した女優の香川さんや映画、テレビ、舞台と数々の作品に出演する俳優の大杉さんらが初めて室蘭を訪れた。科学館や崎守町の一本桜、市内の歴史的建造物として知られる旧三菱合資会社室蘭出張所=緑町=などを舞台に撮影。香川さんらは、オフにイタンキ浜や祝津公園展望台などの景勝地、煙を上げる工場群、崎守町の満開の一本桜など室蘭の魅力に触れています。



撮影には、市民有志で設立した室蘭映画製作応援団（沼田勇也団長）が裏でサポートしています。その中には、室蘭工業大学に通う学生がボランティアとして多数参加。活動内容は、照明の設置や撮影器具の運搬、交通整理など多岐にわたる。時には、出演俳優らの送迎の仕事もあり、車内で会話することも…。

しかし、一度撮影が始まると、朝から夜まで撮影現場に着きっきりで準備に追われ、時には深夜になることもあります。けれども、参加する学生にとっては貴重な体験の数々。「分からないことだらけで大変だけど、有名な俳優さんの演技を間近でみることができます。スタッフの皆さんも気さくでいい人ばかりです」と口々に話し「スクリーンで見る作品と、実際の撮影現場との違いに驚いた」と発見もあったといいます。

市民の絆



STORY

豊かな自然と工場群が融合する、ほかの地方都市にはない魅力に溢れる室蘭を舞台に、映画「モルセラニの霧の中」の撮影が進んでいます。脚本・演出を手掛けるのは、2005年(平成17年)にトリノ国際映画祭でグランプリを獲得した、市内在住の坪川拓史監督です。クランクインから2年が経過し、これまでに女優の香川京子さんや大塚寧々さん、俳優の大杉漣さんなど大物キャストが室蘭を訪れ撮影を実施。室蘭の魅力の世界に発信するため、地元住民や室蘭工業大学の学生らが心血を注ぎ活躍しています。

映画は、室蘭の施設や景勝地などを舞台に7本の短編とエピローグを組み合わせたオムニバス作品。7編それぞれが独立したストーリーで展開していますが、随所に関連の物語や人物が組み込まれ、7編の短編が1つの作品になるように構成されています。第1章は、冬季休館中の小さな水族館で「水族館の呼び物になるような珍しいクラゲ」を採取するため、毎日海へ通う職員と、水族館に隣接する団地に引っ越してきた少年の物語。第2章は、老舗写真館の父が病に倒れ、帰郷した息子と同じ建物に入居しているキャンドル屋の女主人が立ち退きを迫られた写真館を舞台にストーリーが繰り広げられます。

★室蘭工業大学の学生がボランティアスタッフとして撮影に参加しました。



世界へ発信

着々と撮影が進む「モルセラニの霧の中」。完成まで残り半分に迫り、室蘭市民

の期待も一層高まります。昨年12月には、函館市で行われた「第21回函館港イルミネーション映画祭」で第4、5章を上映し、すでに道民への周知も図っており、今後も国内で開催される映画祭はもちろん、海外の映画祭への参加も視野に入れ、室蘭の魅力の世界各地へアピールする動きもあります。

工場と自然が融合するまち、室蘭。同作品が地元の活力の源となる日も近い。坪川監督は「室蘭に住む人は『何もない場所』と口を揃えて言いますが、こんな魅力あるまちはありません。1人でも多くの人の心に残せる作品を市民の皆さんと一緒に作ってみたい」と完成に向けて意気込んでいます。



映画「モルセラニの霧の中」監督 坪川 拓史

1972年、北海道室蘭市の日鋼記念病院生まれ、長万部町に育つ。2011年、家族とともに東京から室蘭へ移住。現在、室蘭の美しさに惹かれてこのまちに暮らしている市民の一人。

学会賞等受賞者の紹介



環境創生工学系専攻 **市川 亮太** (H27.12.4, H28.1.20受賞)

指導教員: 暮らし環境系領域 教授 中野 英之

第34回固体・表面光化学討論会 優秀講演賞

「アゾベンゼン系分子材料が示すフォトメカニカル効果: ハイドロゲル中における光変形」

化学系学協会北海道支部 2016年冬季研究発表会 優秀講演賞

「寒天ゲル中におけるアゾベンゼン系フォトクロミック分子ガラスの光変形」

前者は固体・表面光化学に関わる最先端の討論会で優れた若手の講演者に与えられる賞であり、多くの若手研究者に混ざって博士前期課程の学生でありながら受賞できたことはたいへん名誉なことである。後者は化学系学協会北海道支部の冬季研究発表会で優秀な口頭発表をおこなった学生に与えられる賞である。

短い期間に名誉ある二つの賞を受賞できたことは、たいへん光栄なことである。

情報電子工学系専攻 **市川 和輝** (H28.1.7受賞)

指導教員: しくみ情報系領域 教授 辻 寧英

電気・情報関係学会北海道支部連合大会 優秀論文発表賞

「異方的な空孔格子を用いたフォトニック結晶ファイバ型偏波回転素子に関する検討」

情報電子工学系専攻 **伊藤 匡志** (H27.10.3受賞)

指導教員: しくみ情報系領域 准教授 渡邊 真也

情報処理学会北海道支部 研究奨励賞

「大規模Vehicle Routing Problemに対するエリア分割と段階的統合に基づく新たな探索フレームワークの提案」

環境創生工学系専攻 **葛西 勇輝** (H27.11.20受賞)

指導教員: 暮らし環境系領域 准教授 小室 雅人

日本鋼構造協会 優秀論文発表賞

「重錘落下衝撃を受けるH形鋼梁の耐衝撃挙動」

情報電子工学系専攻 **神谷 葉月** (H28.2.15受賞)

指導教員: しくみ情報系領域 教授 佐賀 聡人

IEEE札幌支部 Best Presentation Award

「楕円弧幾何曲線列化によるファジィ自由曲線の整形」

物質工学専攻 **澤田 紋佳** (H27.9.29受賞)

指導教員: 暮らし環境系領域 助教 神田 康晴

日本化学会北海道支部 優秀講演賞

「リン化合物系脱硫触媒のナトリウム添加による低温合成」

工学専攻 **張 沢君** (H28.2.15受賞)

指導教員: しくみ情報系領域 教授 辻 寧英

IEEE札幌支部 Best Paper Award

「Study on crosstalk-free polarization splitter with elliptical-hole core circular-hole holey fibers」

情報電子工学系専攻 **比田 啓貴** (H27.11.20受賞)

指導教員: しくみ情報系領域 准教授 工藤 康生

日本感性工学会生命ソフトウェア部会 優秀発表賞

「関係性マイニングを用いた楽曲推薦方法の提案」

環境創生工学系専攻 **山岸 久範** (H27.11.20受賞)

指導教員: 暮らし環境系領域 助教 岸本 嘉彦

日本建築学会 環境工学委員会 若手優秀発表頭影

「風雨に曝される建築壁体の壁面方位別含水率分布変動に関する研究」

環境創生工学系専攻 **渡邊 望未** (H27.10.4受賞)

指導教員: 暮らし環境系領域 准教授 市村 恒士

日本造園学会北海道支部 奨励賞(口頭発表部門)

「商店街の活性化に資する街路樹のマネジメントに関する研究」

工学専攻 **市川 涼児** (H28.1.20受賞)

指導教員: 暮らし環境系領域 教授 中野 英之

化学系学協会北海道支部 2016年冬季研究発表会 優秀講演賞

「アゾベンゼン系フォトクロミックアモルファス分子材料-ポリ酢酸ビニル複合膜のマイクロ構造の光変化」

環境創生工学系専攻 **小笠原歩未** (H27.7.4受賞)

指導教員: 暮らし環境系領域 教授 中野 博人

第27回万有札幌シンポジウム Poster特別賞

「かご型アミノアルコール有機分子触媒の開発と応用」

環境創生工学系専攻 **勝見 悠太** (H27.11.11受賞)

指導教員: 暮らし環境系領域 講師 栗橋 祐介

土木学会 年次学術講演会優秀講演者賞

「凍害劣化したRC 梁の耐衝撃挙動」

情報電子工学系専攻 **左文字 響** (H27.10.3受賞)

指導教員: しくみ情報系領域 准教授 渡邊 真也

情報処理学会北海道支部 学術研究賞

「Long Term Memoryに基づく局所解脫法を利用した進化的多目的最適化」

環境創生工学系専攻 **高木 僚平** (H27.7.18受賞)

指導教員: 暮らし環境系領域 教授 中野 博人

日本化学会北海道支部 優秀講演賞

「アミノアルコール有機分子触媒の不斉 Diels-Alder 反応を鍵反応とする新規抗インフルエンザ薬の合成研究」

環境創生工学系専攻 **永田 英介** (H28.1.21受賞)

指導教員: 暮らし環境系領域 教授 中野 英之

高分子学会 第50回北海道支部研究発表会 優秀講演賞

「1-アセチルアミノピレンの発光色変化」

生産システム工学系専攻 **松本 寛** (H28.1.10受賞)

指導教員: もの創造系領域 教授 高野 英明

応用物理学会 支部発表奨励賞

「希土類酸化物 $Tm_{1-x}RyMn_{0.5}Co_{0.5}O_3$ ($R=La, Sc$)の磁性における体積効果」

環境創生工学系専攻 **山田 亮一** (H27.10.9受賞)

指導教員: 暮らし環境系領域 准教授 川村 志麻

地盤工学会 優秀論文発表賞

「凍結融解と繰返し荷重履歴を受けた火山灰質盛土の降雨時力学挙動」

平成28年度 学年暦

前期

後期

4 月

10 月

1~5日 春期休業 6日 入学宣誓式 6日 DC新入生教務ガイダンス 7日 MC新入生教務ガイダンス 7~8日 学部新入生オリエンテーション 9日 学部1年次TOEIC試験実施日 11日 前期授業開始 11~22日 前期履修登録期間 18~22日 定期健康診断	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11 (月)-1	12 (火)-1	13 (水)-1	14 (木)-1	15 (金)-1	16
	17	18 (月)-2	19 (火)-2	20 (水)-2	21 (木)-2	22 (金)-2	23
	24	25 (月)-3	26 (火)-3	27 (水)-3	28 (木)-3	29	30

3日 後期授業開始 3~14日 後期履修登録期間	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3 (月)-1	4 (火)-1	5 (水)-1	6 (木)-1	7 (金)-1	8
	9	10 (月)-2	11 (火)-2	12 (水)-2	13 (木)-2	14 (金)-2	15
	16	17 (月)-3	18 (火)-3	19 (水)-3	20 (木)-3	21 (金)-3	22
	23	24 (月)-4	25 (火)-4	26 (水)-4	27 (木)-4	28 (金)-4	29
	30	31 (月)-4					

5 月

11 月

14~15日 体育祭 21~22日 体育祭 22日 開学記念日	日	月	火	水	木	金	土
	1	2 (月)-4	3	4	5	6 (金)-3	7
	8	9 (月)-5	10 (火)-4	11 (水)-4	12 (木)-4	13 (金)-4	14
	15	16 (月)-6	17 (火)-5	18 (水)-5	19 (木)-5	20 (金)-5	21
	22	23 (月)-7	24 (火)-6	25 (水)-6	26 (木)-6	27 (金)-6	28
	29	30 (月)-8	31 (火)-7				

日	月	火	水	木	金	土
		1 (火)-5	2 (水)-5	3	4 (金)-5	5
6	7 (月)-5	8 (火)-6	9 (水)-6	10 (木)-5	11 (金)-6	12
13	14 (月)-6	15 (火)-7	16 (水)-7	17 (木)-6	18 (金)-7	19
20	21 (月)-7	22 (火)-8	23 (水)-8	24 (木)-7	25 (金)-8	26
27	28 (月)-8	29 (火)-9	30 (水)-8			

6 月

12 月

30日 課程博士学位論文 提出期限(9月修了)	日	月	火	水	木	金	土
				1 (水)-7	2 (木)-7	3 (金)-7	4
	5	6 (月)-9	7 (火)-8	8 (水)-8	9 (木)-8	10 (金)-8	11
	12	13 (月)-10	14 (火)-9	15 (水)-9	16 (木)-9	17 (金)-9	18
	19	20 (月)-11	21 (火)-10	22 (水)-10	23 (木)-10	24 (金)-10	25
	26	27 (月)-12	28 (火)-11	29 (水)-11	30 (木)-11		

21日 課程博士学位論文 提出期限(3月修了) 22日 冬期休業~1月4日	日	月	火	水	木	金	土
					1 (木)-8	2 (金)-9	3
	4	5 (月)-9	6 (火)-10	7 (水)-9	8 (木)-9	9 (金)-10	10
	11	12 (月)-10	13 (火)-11	14 (水)-10	15 (木)-10	16 (金)-11	17
	18	19 (月)-11	20 (火)-12	21 (水)-11	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

7 月

1 月

2日 博士前期課程入学試験(推薦) 29日 修士学位論文 提出期限(9月修了)	日	月	火	水	木	金	土
						1 (金)-11	2
	3	4 (月)-13	5 (火)-12	6 (水)-12	7 (木)-12	8 (金)-12	9
	10	11 (月)-14	12 (火)-13	13 (水)-13	14 (木)-13	15 (金)-13	16
	17	18 (月)-15	19 (火)-14	20 (水)-14	21 (木)-14	22 (金)-14	23
	24	25 (月)-15	26 (火)-15	27 (水)-15	28 (木)-15	29 (金)-15	30
	31						

10日 月曜日の振替授業日 13日 大学入試センター試験準備 (臨時休業) 14~15日 大学入試センター試験 31日 修士学位論文 提出期限(3月修了)	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5 (木)-11	6 (金)-12	7
	8	9	10 (火)-13	11 (水)-12	12 (木)-12	13	14
	15	16 (月)-12	17 (火)-14	18 (水)-13	19 (木)-13	20 (金)-13	21
	22	23 (月)-13	24 (火)-15	25 (水)-14	26 (木)-14	27 (金)-14	28
	29	30 (月)-14	31 (火)-16				

8 月

2 月

1~5日 定期試験・補講日 6日 オープンキャンパス 8日 学部3年次TOEIC試験 実施日 8~12日 定期試験予備日 13日 夏期休業~9月14日 29日 博士後期課程入学試験 29~30日 博士前期課程入学試験	日	月	火	水	木	金	土
		1 (月)-16	2 (火)-16	3 (水)-16	4 (木)-16	5 (金)-16	6
	7	8 (月)-17	9 (火)-17	10 (水)-17	11	13 (金)-17	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

6~10日 定期試験・補講日 13~16日 定期試験予備日 13日 卒業研究論文提出期限 17~28日 集中講義期間 24日 学部入学試験準備(臨時休業) 25日 学部入学試験 28日 博士後期課程入学試験 (第2次募集) 28日 博士前期課程入学試験 (第2次募集)~3月1日	日	月	火	水	木	金	土
				1 (水)-15	2 (木)-15	3 (金)-15	4
	5	6 (月)-15	7 (火)-17	8 (水)-16	9 (木)-16	10 (金)-16	11
	12	13 (月)-16	14 (火)-18	15 (水)-17	16 (木)-17	17 (金)-17	18
	19	20 (月)-17	21 (火)-19	22 (水)-18	23 (木)-18	24	25
	26	27 (月)-18	28 (火)-20				

9 月

3 月

15~30日 集中講義期間 23日 大学祭準備(臨時休業) 24~25日 大学祭	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15 (木)-17	16 (金)-18	17
	18	19	20 (火)-18	21 (水)-18	22	23	24
	25	26 (月)-18	27 (火)-19	28 (水)-19	29 (木)-18	30 (金)-19	

1日 春期休業~4月5日 23日 学位記授与式	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

凡例

: 授業日(前期授業日: 4月11日~7月29日)
(後期授業日: 10月 3日~2月 3日)

: 集中講義期間(対象講義のみ)
(授業担当教員の都合により、上記以外の期間に実施することもある。)

振替授業日一覧
1月10日 月曜日の振替授業日

: 定期試験・補講日
 : 定期試験予備日

: 休業日
 : 臨時休業日



図書館でできること

図書館で検索!

本学の蔵書だけでなく、全国の大学図書館にある蔵書も調べることができます。
登録すれば、新着雑誌のお知らせも届きます。



図書館で語学力UP!

語学は、自分のがんばり次第でスコアアップが可能です。TOEICや留学を目指す方のためのTOEFL・IELTS関連図書もあります。
継続は力なり!!!



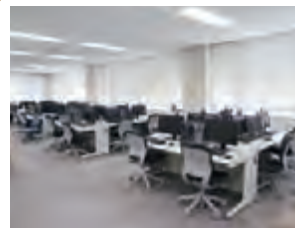
グループで勉強できる!

1階はオープンエリア、グループで相談しながら勉強できます。グループ学習室も活用してください。
2階はサイレントフロアです。一人で集中したい方はこちらへ。



履修登録も図書館で!

情報メディア教育センターのパソコンを合計80台設置。履修登録やレポート作成などができます。プリンターがあり、印刷もOK。(印刷は有料です)
使い方に困ったら、GPS(技術部パソコンサポート)がサポートします!(授業期間中の平日13:30-16:30)



最新情報はウェブ、Facebook、Twitterで!

図書館の最新情報はWebでチェック!
ぜひ「お気に入り」「いいね!」「フォロー」に加えてください。

- HP** <http://www.lib.muroran-it.ac.jp/>
- facebook** <http://www.facebook.com/MuroranIT.lib>
- twitter** http://twitter.com/MuroranIT_lib



保健管理センター

保健管理センターでは、健康で快適な学生生活が送れるように様々な支援を行っています。
お腹が痛い、熱がある、捻挫した、虫に刺された、やる気がわかない、大学を辞めたい...など、心や体のことで困ったり、相談したいときは気軽に利用してください。

利用時間

平日(土・日・祝日は休館) 9:00~17:00

12:00~13:00はお昼休みのため閉館しています。
緊急時はお声かけ下さい。

カウンセリング

月・木曜日(10:30~15:30) 予約制

TEL	(0143) 46-5855
E-MAIL	hac@mmm.muroran-it.ac.jp
HP	http://www.muroran-it.ac.jp/medic/

定期健康診断 ※在学生全員が対象

4/18(月)~22(金)大学会館で実施します。
詳細はピロティに掲示します。

AED講習会

大学構内には5台のAEDが設置されています。定期的にAED講習会も実施しています。
詳しくはホームページをご覧ください。

主な利用内容

初期診療	健康相談・カウンセリング
健康診断証明書の発行	欠席証明書の発行
禁煙相談	各種測定機器の利用

*診療は医師が担当しています。(出張や授業などで不在の場合もあります。)
*利用料、薬代等の料金はかかりません。
*相談内容の秘密は守られます。匿名での電話相談にも応じます。



学内ワークスタディ スタッフ募集中!

授業の空き時間に大学内でアルバイトをしてみませんか?

学生室では、大学内で事務補助作業や学内環境整備作業を行うスタッフを募集しています。現在スタッフが不足しておりますので、興味のある方は学生室学生ユニット窓口までお越しください。授業の空き時間に短時間だけ働きたいなど勤務時間は柔軟に対応できます。

対象 学部学生で授業料免除を受けている(申請中を含む)方